

# 加熱脱離装置 TD 2530

### **Thermal Desorption System**



TD 2530は、有機ガスをサンプリングした捕集管を測定することが可能な加熱脱離システムです。 低沸点から高沸点化合物まで幅広い沸点範囲の有機化合物の分析に対応できます。 従来機のTMD 253Hから高性能な装置としてリニューアルしました。

### 特長

### 1)高感度

全量導入が可能なため、高感度分析が可能です。

#### 2) 高不活性

不活性処理が施された配管やジョイントが使用されているため、高沸点化合物にも対応します。

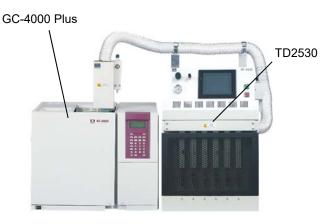
- 3)多機種のGCに取り付けが可能
- 4)エージング機能、ドライパージ機能

装置自体で捕集管のエージングとドライパージが可能です。

### 5)省スペース

クライオコントローラーが本体に一体となり、省スペース化を実現しました。

## リーエルサイエンス株式会社



TD2530(GC-4000 Plus)組み合わせ例

サンプルチューブセット	外径1/4"または6 mm×160 mm
サンプルチューブセット数	1~6本
脱着時間設定	0.1~99.9 min
脱着温度設定	最大300℃
クライオ冷却温度	~-150 °C(液体窒素冷却)
クライオ加熱温度	最大300℃
バルブ加熱温度	200℃(8方)、270℃(4方)
トランスファーライン温度	最大299 ℃
大きさ	275(W) × 346(D) × 100(H) mm
重さ	約45 kg
電源	AC100 V, 50/60 Hz, 15 A

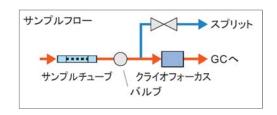
注) 20 Lデュワービンセットと窒素加圧ユニットが付属します。

### オプション機能

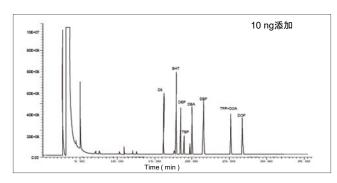
### ●スプリット機能

捕集管から加熱脱離した有機化合物の一部をスプリットベントから 排出し、GCへの導入量を調節するための機能です。

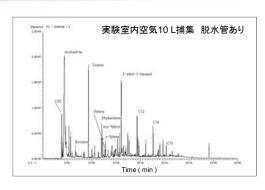
高濃度試料を分析する際に有効な機能です。



### アプリケーションデータ



標準試料データ (各10 ngをTenax TAにスパイク後加熱脱離)



実験室内雰囲気データ



# リーエルサイエンス株式会社

bL Sciences						
東	京	営	業	部	TEL.03 (5323) 6611	FAX.03(5323)6622
大	阪		支	店	TEL.06(6220)0500	FAX.06(6220)0601
横	浜		支	店	TEL.045 (985) 7900	FAX.045 (985) 7901
東	北	営	業	所	TEL.024 (534) 2191	FAX.024(536)1518
筑	波	営	業	所	TEL.029 (858) 3700	FAX.029(858)3780
北	関	東	営 業	所	TEL.048 (667) 1611	FAX.048(667)1656
(2018年6月中旬移転後)			旬移斬	後)	TEL.048 (778) 5001	FAX.048(778)5005
千	葉	営	業	所	TEL.043 (248) 2441	FAX.043 (248) 2485
名	古儿	量	営 業	所	TEL.052 (931) 1761	FAX.052(931)1814
広	島	営	業	所	TEL.082 (233) 1101	FAX.082(233)1110
九	州	営	業	所	TEL.092 (738) 6633	FAX.092(738)6636
総合技術センター			7 \ / h	_	TEL.04(2934)2121	FAX.04(2934)2128
					SCHOOL SELECTION OF THE SECURITY OF THE SECURITY OF	
			トセン		TEL.04 (2934) 1100	FAX.04(2934)3361
福	島	i	I	場	TEL.024 (533) 2244	FAX.024 (534) 2139

- ●掲載している価格には消費税が含まれていません。
- ●改良のため、型式、価格、仕様などにつきましては予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承 ください。
- ◆本カタログに掲載している会社名および製品名は、それぞれ該当する各社の商標、または登録商標です。
- ●本文中にはTM および。マークは明記しており、ません。 ●データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましても、当社が責任を負うものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承く

本 社 〒163-1130 東京都新宿区西新宿6丁目22番1号 新宿スクエアタワー30F TEL.03 (5323) 6611 FAX.03 (5323) 6622 https://www.gls.co.jp E-mail:info @gls.co.jp

